

1. 剪定の時期

剪定の時期は、適期以外に行くと剪定により逆に木が弱ったり、枯れる場合があるので注意する。また、刈込みや剪定を花芽の分化後に行うと花つきが悪くなるので、花木の場合は必ず花芽の分化前、花が咲いた後、速やかに剪定や刈込むことが重要となる。強剪定は必要ないかぎり行わない。夏の時期の剪定は軽い剪定とする。最低、病虫害の発生した枝や枝折れしたものは適宜すみやかに剪定除去する。剪定は技術を要する作業であるが、低灌木の剪定は専門家の指導のもと、自分たちで丁寧に剪定するのが樹木のためにも健康のためにも良い。樹木の実性、状況、目的を考慮して樹木の景観保持とダメージを与えないように剪定する。

常緑高中木類		冬			春			夏			秋			備考			
		12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11				
花木	サザンカ類	■	■	■					■	■	■			■	■	■	透かし・切り戻し
	タチカンツバキ	■	■	■		■	■	■		■	■	■			■	■	刈込
	ツバキ類				■	■	■		■	■	■				■	■	透かし・切り戻し
	ギンヨウアカシア				■	■				■	■						透かし・切り戻し
	トキワマンサク類					■	■	■			■	■					透かし・切り戻し・刈込
	カラタネオガタマノキ						■	■			■	■					透かし・切り戻し
	常緑ヤマボウシ”月光”	■	■	■	■					■	■						透かし・切り戻し
	タイサンボク・ホソバタイサンボク					■	■				■	■					透かし・切り戻し
	ギンバイカ						■	■	■	■	■	■					透かし・切り戻し・刈込
	キョウチクトウ					■	■			■	■	■	■	■	■	■	透かし・切り戻し・刈込
	キンモクセイ・ギンモクセイ					■	■				■	■	■	■	■	■	刈込・透かし・切り戻し
	果樹	ビワ	■	■	■	■					■				■	■	■
オリーブ					■	■	■			■				■	■	■	透かし・切り戻し
ユズ・ハナユ・スダチ										■	■			■	■	■	透かし
キンカン		■	■	■						■	■						透かし
レモン		■	■						■						■	■	透かし
フェイジョア										■	■	■				■	透かし
高中木	イヌツゲ				■	■	■							■	■	■	刈込
	ベニカナエモチ・レッドロビン				■	■	■							■	■	■	刈込・切り戻し
	ネズミモチ				■	■	■							■	■	■	刈込
	カクレミノ				■	■	■							■	■	■	透かし・切り戻し
	アラカシ・シラカシ				■	■	■							■	■	■	透かし・刈込
	シマトネリコ				■	■	■							■	■	■	透かし
	サンゴジュ				■	■	■							■	■	■	刈込・切り戻し
	ソヨゴ				■	■	■							■	■	■	透かし
	モッコク				■	■	■								■	■	透かし
	モチノキ				■	■	■								■	■	透かし・切り戻し
	クロガネモチ				■	■	■								■	■	透かし・切り戻し
	ゲッケイジュ					■	■	■							■	■	透かし・切り戻し
ヤマモモ					■	■	■							■	■	透かし・切り戻し	

<凡例>

■ : 花期  
■ : 花芽形成時期  
■ : 実のなる時期  
■ : 剪定適期  
■ : 軽い剪定

<樹木医・環境造園家 豊田幸夫>

無断転用禁止

落葉高中木類		冬			春			夏			秋			備考		
		12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
花 木	ロウバイ														透かし	
	マンサク														透かし・切り戻し	
	サンシュユ														透かし・切り戻し	
	コブシ														透かし・切り戻し	
	ハクモクレン														透かし・切り戻し	
	サクラ類														透かし	
	トサミズキ														透かし・切り戻し	
	ハナモモ類														透かし・切り戻し	
	ベニバスマモ														透かし・切り戻し	
	ハナズオウ														透かし	
	ハナミズキ														透かし	
	エゴノキ														透かし	
	アオダモ														透かし	
	ヤマボウシ														透かし	
	ナツツバキ・ヒメシャラ														透かし	
	サルスベリ														切り戻し	
	ムクゲ														透かし・切り戻し	
	果 樹	ウメ類														透かし・切り戻し
		アンズ														透かし・切り戻し
		ジューンベリー														透かし
ヒメリンゴ															透かし・切り戻し	
カリン															透かし・切り戻し	
イチジク															切り戻し	
カキノキ															透かし・切り戻し	
ザクロ															透かし	
高 中 木	カエデ・モミジ類														透かし	
	カツラ														透かし・切り戻し	
	アカシデ														透かし・切り戻し	
	クロモジ・ダンコウバイ														透かし・切り戻し	
	ケヤキ														透かし・切り戻し	
	コナラ														透かし・切り戻し	

落葉低木類		冬			春			夏			秋			備考	
		12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
花 木 ・ 紅 葉 樹	ミツマタ				■	■	■		■	■	■				透かし・切り戻し
	ヒュウガミズキ	■	■	■	■	■	■			■	■	■			透かし・切り戻し
	ボケ	■	■	■	■	■	■				■	■			透かし・切り戻し
	ユキヤナギ		■	■	■	■	■					■	■		透かし・間引き
	レンギョウ類				■	■	■		■	■	■				透かし・刈込
	ミツバツツジ				■	■	■			■	■	■			透かし・切り戻し
	ニワウメ		■	■	■	■	■				■	■			透かし
	ドウダンツツジ				■	■	■		■	■	■				切り戻し・刈込
	ヤマブキ		■	■		■	■			■	■	■			切り戻し・間引・刈込
	ライラック					■	■		■	■	■				透かし・切り戻し
	ボタン					■	■		■	■			■	■	透かし・切り戻し・摘蕾
	レンゲツツジ					■	■			■	■	■			透かし・切り戻し
	コデマリ	■	■	■			■	■				■	■		透かし・間引き
	タニウツギ・ヒメウツギ	■	■	■			■	■			■	■	■		透かし・切り戻し
	エニシダ						■	■		■	■	■			透かし・切り戻し・間引
	オオデマリ・ヤブデマリ	■	■	■			■	■			■	■	■		透かし・切り戻し・摘蕾
	ガマズミ	■	■	■			■	■			■	■	■		透かし・切り戻し・間引
	バイカウツギ	■	■	■			■	■				■	■		透かし・切り戻し
	アジサイ・ガクアジサイ							■	■			■	■	■	花殻摘み・透かし・間引
	西洋アジサイ”アナベル”	■	■	■				■	■	■					花殻摘み・透かし・間引
	シモツケ				■	■		■	■	■	■		■		透かし・切り戻し・間引
	ブッドレア”ダビディ”		■	■	■	■			■	■	■	■	■		切り戻し・間引・刈込
	ムラサキシキブ・コムラサキ		■	■	■				■	■	■			■	透かし・切り戻し
	フヨウ	■	■	■					■	■	■	■	■	■	透かし・切り戻し・間引
	ハギ類	■	■	■					■	■	■	■	■	■	透かし・切り戻し・間引
果 樹	ユスラウメ		■	■		■		■	■		■	■		透かし・切り戻し	
	ブルーベリー		■	■			■		■	■	■	■		透かし・切り戻し	
	ナツグミ		■	■		■			■	■				透かし・切り戻し	

常緑低木類・針葉樹・タケ		冬			春			夏			秋			備考	
		12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
花木	エリカ類	■	■	■	■	■	■								花殻摘み・切り戻し
	カンツバキ	■	■	■	■	■	■								切り戻し・刈込
	ジンチョウゲ				■	■	■								切り戻し・刈込
	アセビ				■	■	■								花殻摘み・透かし
	ヒイラギナンテン				■	■	■								切り戻し・刈込
	ツツジ類				■	■	■								切り戻し・刈込
	ビブナムティヌス	■			■	■	■							■	透かし・切り戻し・間引
	シャリンバイ類					■	■								切り戻し・刈込
	サツキ					■	■								切り戻し・刈込
	カルミア					■	■								花殻摘み・透かし
	シャクナゲ類				■	■	■								花殻摘み・透かし
	センリョウ・マンリョウ	■	■	■	■	■	■							■	透かし・切り戻し・間引
	ハクチョウゲ				■	■	■								切り戻し・刈込
	ナンテン				■	■	■							■	透かし
	ヒペリカム類		■	■	■	■	■								切り戻し・刈込
	ビヨウヤナギ				■	■	■								切り戻し・刈込
	クちなシ類														透かし
	アベリア類		■	■	■	■	■								刈込・間引
	チャノキ					■	■								透かし・切り戻し・刈込
	マホニアコンフューサ	■	■	■	■	■	■							■	切り戻し・刈込
低木	アオキ				■	■									透かし
	ヤツデ	■	■	■	■	■									葉切り
	ピラカンサ				■	■									刈込・透かし
針葉樹	クロマツ・アカマツ					■	■						■	■	ミドリ摘み・もみあげ
	カイズカイブキ			■	■	■							■	■	萌芽力強いいつでも
	イチイ				■	■							■	■	人工的是6, 9
	イヌマキ・ラカンマキ												■	■	寒さをきらう
	コウヤマキ				■	■							■	■	秋は軽剪定
	ブンゲンストウヒ				■	■									切り戻し
	コノテガシワ・ニオイヒバ類				■	■									切り戻し・刈込
	スカイロケット				■	■									切り戻し
	ブルーヘブン・レイランドヒノキ				■	■									切り戻し
	アリゾナイトスギ”ブルーアイス”				■	■									切り戻し
キャラボク				■	■									刈込	
タケ	タケ類														三節どめ
	ササ類														芯抜き・刈込

つる植物類	冬			春			夏			秋			備考	
	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
アケビ・ミツバアケビ・ムベ														透かし・切り戻し
クレマチス														弱い切り戻し
スイカズラ														透かし
つるバラ・モッコウバラ														透かし・花後切り戻し
ノウゼンカズラ														切り戻し
フジ														透かし・切り戻し

＜関連参考図書＞

- ・一般社団法人日本樹木医会 会員手帳・資料編 / 「改訂版 緑化樹木ガイドブック」・(財)建設物価調査会発行
- ・「ビジュアル版 庭師の知恵袋」・日本造園組合連合会編・講談社 / 「庭木の自然風剪定」・峰岸正樹著・農文協
- ・「庭木の剪定のコツのコツ」・富澤彰夫・新井孝次朗監修・小学館 / 「街路樹が都市をつくる」・藤井英二郎著・岩波書店
- ・「NHK趣味の園芸 切るナビ!庭木の剪定がわかる本」・上条祐一郎著・NHK出版
- ・「暮らしの実用シリーズ 決定版 はじめての果樹づくり」・三輪正幸監修・学研

＜剪定と刈込＞

剪定とは、美観上や生理上、実用・機能上、病虫害防除などの目的のために樹木の枝葉を取除く作業のこと。また、刈込みとは、主として生垣や灌木の寄植えなどで、枝葉の先端を切りそろえて美観を保つために行う作業のこと。剪定の種類には透かし剪定、切り戻し剪定、間引き剪定がある。その他に花後の花殻摘みや摘蕾、芽かき、マツのミドリ摘みやもみあげなどがある。

＜剪定の種類＞

- ・透かし剪定：枝をつけ根から切り取る。大透かし(主枝などの大枝を切ること)、中透かし(副枝などの枝を切ること)、小透かし(枝の先端部の込み合った部分を切ること)などがある。自然風仕立ての剪定に行われる。樹木の大きなストレスを与えることなく、樹形を保てる。
- ・切り詰め剪定：強剪定ともいい、大きくなりすぎた木の幹や太い枝を幹近くに小枝を出すために切り詰める剪定で、樹木が大きくなりすぎた場合や山取りの樹木の育成時などに行われる。樹木には大きなストレスを与え、樹形が大きく変化する。
- ・切り戻し剪定：切り詰め剪定より弱い剪定で、樹冠を一回り程度小さくする剪定で、自然な樹形を保させながら樹冠を抑えられる剪定で、透かし剪定と切り戻し剪定を同時に行うのが一般的。
- ・間引き剪定：株立ち上の低木などで行う剪定で、主な幹を3～5本残して、残りを根元から切り取る。または自然風の雑木の庭では、根元での太い幹を剪定し、細い幹に更新させる間引き萌芽更新となる剪定。
- ・刈込剪定：切り戻し剪定の一つで、生垣や萌芽力の強い灌木などの高さや葉張りを抑えて形を整える場合などに行う剪定。刈込と同時に古枝や枯れ枝などの剪定をする。

＜一般的な樹木の剪定の時期＞

針葉樹	春先の3月から4月が適期。
常緑広葉樹	春の新芽が固まった6月から7月上旬が適期。
落葉広葉樹	休眠期の12月から3月が適期。
花木	花芽形成の時期を考慮しながら、適期に剪定する。
果樹	花芽形成の時期とつき方を考慮しながら、適期に適切に剪定する。

＜一般的な樹木の剪定の回数と留意点＞

- ① 生垣や低灌木類の刈込は、原則年1～2回行う。場合によっては3回のものもある。
- ② 高中木、低木の透かし剪定は、通常年1回行う。施設や植栽の計画によっては2～3年に1度の場合もある。
- ③ 果樹は毎年剪定を行う。花木も花殻摘みと透かし剪定は毎年行う。
- ④ 切り戻し剪定は必要に応じて行う。個人庭以外は2～3年に1度の場合もある。
- ⑤ 低木の間引き剪定は3～4年に行う。雑木の萌芽更新では10年前後で行うのが望ましい。
- ⑥ 樹勢が衰えている樹木のひこばえや徒長枝は剪定せず、更新のために将来の樹形を考慮して一部残す。
- ⑦ 強剪定は樹木への負担と景観上好ましくないのが原則行わないのがよい。

＜植栽の設計と維持管理＞

植栽の設計段階では、樹木の生長と日照問題や維持管理を考慮して、樹種の選定・配置などに留意した植栽計画設計をする。特に分譲マンションの場合は長期修繕計画も考慮する必要がある。  
 植栽の維持管理では、設計の意図を考慮し、重点管理エリアと粗放管理エリアなどを設定し、メリハリをつけた植栽管理をすることが良好な景観維持と管理費の軽減につながる。  
 植栽の維持管理は短期の維持管理計画のみならず、10年後、30年後の中長期の維持管理計画も作成する。

＜分譲マンションのサクラの剪定例＞



・マンションのサクラの剪定前の状況。台風時の枝揺れによる近隣への影響を考慮して剪定を検討。



・下枝が車にあたり、その部分の枝枯れと落下の危険がある剪定前の状況。



・1月に樹冠上部の3～4m切り戻しと全体の透かし剪定実施後の状況



・1月に透かし剪定実施後の状況



・高所作業車した使用切り戻し剪定と透かし剪定の実施



・剪定した年のサクラの開花状況